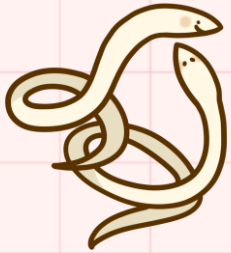
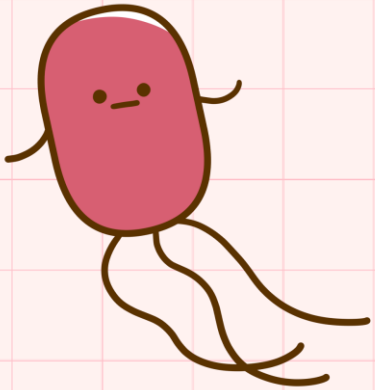
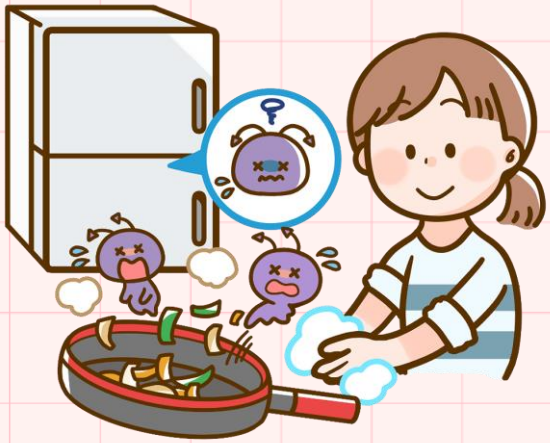
食中毒ってなに？



食中毒とは原因となる細菌・ウイルス等が付着した食品や有害な物質が含まれた食品を食べることによっておこる健康被害のこと。食中毒の原因によって、病気の症状や食べてから病気になるまでの時間は様々であり時には命にもかかわる怖い病気。またキノコや魚のフグなどには自然に有害な物質を含んでいるものもあり、間違えて食べると食中毒になることもある。





流行時期

発症は年中あるが、細菌による食中毒は気温や湿度が高く、細菌が繁殖しやすい**6月から9月ごろ**に多い。ウイルスによる食中毒は冬に流行傾向。

主な症状

腹痛、下痢、吐き気、嘔吐、発熱、倦怠感、頭痛、血便など